

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686

下野新聞社

電話 028-625-1111
郵便振替口座 00180-1-623433
©下野新聞社2017

読者室 028-625-1179
(受付 月～金・午前10時～午後6時)
編集局 028-625-1121
販売 028-625-1120(販売)
事業局 028-625-1134(事業・教育)
営業局 028-625-1133(広告)

PC・スマホ・携帯でも
下野新聞 検索

下野新聞社ホームページ
<http://www.shimotsuke.co.jp/>

電子号外

下野新聞購読お申し込みは
フリーダイヤル
0120-810081

携帯で、スマホで最新のニュースを!!
下野新聞 SOON
月額 250円(税別)
下野新聞 検索

横綱日馬富士が引退



引退の記者会見をする横綱日馬富士関 29日午後2時10分、福岡県太宰府市

酒席暴行で引責

暴行問題を起こした大相撲の横綱日馬富士関(33) 本名ダワーニヤム・ビャンバドルジ、モンゴル出身、伊勢ヶ浜部屋が29日、現役を引退した。日本相撲協会に引退届を提出して受理された。

日馬富士関は同日、福岡県内で記者会見し「横綱の責任を感じ、本日をもって引退させていただきます。大変迷惑をお掛けしたことを心から深くおわび申し上げます」と語った。鳥取県警の捜査や相撲協会危機管理委員会の調査が進む中、不祥事の責任を取る形で自ら身を引くことを決断した。大きな汚点を残し、人気回復した角界にとって打撃となった。日馬富士関は日本国籍を持っていないため、親方として相撲協会に残ることはできない。

秋巡業中の10月25日深夜から26日未明に鳥取市内での酒席で、同じモンゴル出身の平幕貴ノ岩関(27)に

暴力を振るい、けがを負わせた。捜査関係者によると、貴ノ岩関の態度に立腹し、平手やカラオケのリモコンでの殴打を認めていた。

日馬富士関は会見で暴行の理由について「弟弟子の礼儀がなっていないときに直し、正し、教えることが先輩の義務。彼を傷つけ、世間を騒がせてしまった」と、貴ノ岩関の態度が理由であることを明かした。また「(暴行を) やった事実はあるので、責任は横綱として取らないといけない、と(元横綱旭富士の伊勢ヶ浜) 親方と話した」と、引退理由について語った。相撲協会の諮問機関、横綱審議委員会からは「非常に厳しい処分が必要」との指摘を受けていた。

日馬富士関は「安馬」のしこ名で2001年初場所に初土俵を踏み、細身ながら闘争心あふれる取り口で活躍。12年秋場所後に第70代横綱に昇進した。優勝9度、史上6位の幕内712勝の実績を残した。11月の九州場所は暴行が発覚した3日目から休場していた。

過去には10年初場所中に横綱朝青龍が暴行問題を起こし、同年2月に現役を退いた例がある。